

# 奥州

広報おろしゅう

2012

Vol.77

7



**訓練の成果を発揮** 第11回岩手県消防協会胆江地区支部  
消防競技会

【特集】放射性物質への対応とこれから——  
平成24年度市政懇談会開催報告

# CONTENTS

- 2 情熱の奥州人
- 4 特集 放射性物質への対応とこれから――
- 10 市政懇談会開催報告
- 16 第4回市民と議員の懇談会  
食生活改善推進員養成講座の受講者募集
- 17 受給者証・保険証更新のお知らせ  
国民年金保険料の免除申請
- 18 結 - ゆい- ～ 30 の地区振興会による協働のまちづくり実践事例～
- 19 市の出来事から
- 20 まちの話題
- 22 つながれ 広がれ NPOの輪
- 24 子そだて広場  
市長コラム「おうしゅう羅針盤」
- 25 消費生活相談Q&A  
わが家のアイドル  
子ども喜ぶ人気メニュー
- 26 キラリ人輝く  
夢トーク
- 27 クラブ紹介  
ぼんたのつぶやき
- 28 暮らしの情報
- 32 奥州遺産

## 〈今月の表紙〉



第11回県消防協会胆江地区支部消防競技会が7月1日、時折小雨の舞う中、前沢いきいきスポーツランドで開催されました。

小型ポンプの部、ポンプ車の部、部隊訓練の部の3部門に24の分団が出場。真剣な表情で訓練の成果を発揮し、熱戦が繰り広げられました。

小型ポンプの部では胆沢区の分団が優勝。7月27日に開催される県大会で上位入賞が期待されます。



ボールを手に取り熱心にバッティングを指導

梅雨の晴れ間、古城小学校のグラウンドに子どもたちの元気な声が響く。スポーツ少年団・前沢ソフトボールクラブを指導する本城和茂さんは、子どもたち一人ひとりの動きに目を配り、檄を飛ばす。高校時代は甲子園を目指した和茂さん。強豪校で猛練習に明け暮れ、3年生の夏には念願の甲子園出場を果たした。2回戦まで進み、走・攻・守三拍子揃った外野手として活躍。2試合で三塁打3本を放った。社会人になっても野球を続けたが、娘の成長とともに現役選手に終止符を打つ転機を迎える。

平成20年、小学4年生の長女がソフトボールのスポーツ少年団に入団。最初の年は応援団として子どもたちを見守ったが、その後は指導者の道へと進む。2年目にはコーチ、3年目には監督に……。現在、2年生から6年生まで13人の団員に指導し、年間5大会に出場している。5月26日の県小学生男女ソフトボール大会では、惜しくも初戦敗退。その週から次大会に向けて、熱の入った練習を再開した。「社会人野球を辞めたことを今では少し後悔しています」と野球への情熱は冷め切っていない。しかし、今はソフトボールの公認審判員としても、多忙な日々を過ごす。「あいさつをしつかりするよう指導しています。もっとソフトボールを好きになってもらいたい」。その思いを胸に、子どもたちと一緒に今日も白球を追い続ける。



22

# 礼儀正しく、そして楽しく それが上達への道

本城 和茂さん(37歳)  
前沢区白山字石持



ほんじょう・かずしげ◎  
昭和49年生まれ。トヨタ自動車東日本(株)岩手工場勤務。スポーツ少年団指導者認定員。家族は妻と娘3人、父、母、祖母

特集

放射性物質への対応と

これから

東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故に起因する放射性物質は、私たちの生活にさまざまな影響を及ぼしています。市は、これまでも、そしてこれからも市民生活の日常を取り戻すために、国や県の対策とともに、全力を挙げて対応します。

放射線量の測定と測定結果の公表

東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故の影響による放射性物質の拡散が問題視される中、平成23年5月、県内の牧草から暫定基準値を超える放射性セシウムが検出されました。それを受け、市は、同年6月から定点観測地点10カ所、補完観測地点9カ所を設定。2週間ごとに放射線量を測定し、測定結果の公表を行っています。測定開始時と最近の測定値は左表のとおりで、詳細はホームページで確認できます。

さらに、同年7月には市内全ての小中学校、幼稚園、保育園の82カ所を測定しました。簡易放射線測定器の貸し出しも行っており、きめ細かい放射線量の把握に務めています。市は、24年3月から「放射線量測定マップ」の運用を開始。観測地点の数値と合わせて、身近な場所の情報提供も行っています。インターネットで数値を確認できない場合は、各地区センターで掲示していますので、誰でもご覧いただけます。

除染に向けた放射線量の測定



■観測地点の放射線量測定値比較

【定点観測地点】 [単位：マイクロシーベルト/時]

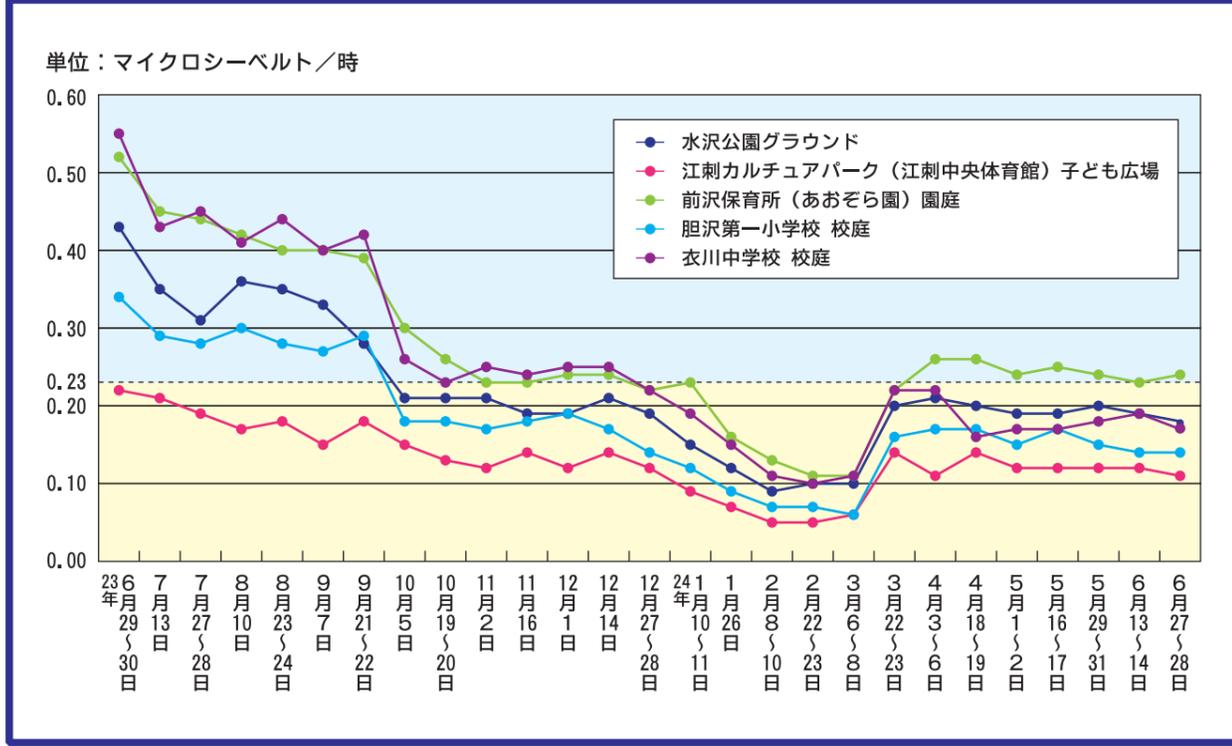
観測地点	測定地点	測定場所	測定場所ごとの平均測定値	
			23年6月29日・30日	24年6月27日・28日
水沢区	水沢公園	グラウンド	0.43	0.18
	水沢ふれあいの丘公園(Zアリーナ)	多目的運動広場	0.43	0.18
江刺区	江刺カルチャパーク(江刺中央体育館)	子ども広場	0.22	0.11
	江刺南中学校	校庭	0.22	0.11
前沢区	玉里小学校	校庭	0.13	0.07
	前沢保育所(あおぞら園)	園庭	0.52	0.24
胆沢区	胆沢第一小学校	校庭	0.34	0.14
	胆沢愛宕小学校	校庭	0.16	0.08
衣川区	衣川中学校	校庭	0.55	0.17
	南股地区センター	グラウンド	0.51	0.24

【補完観測地点】 [単位：マイクロシーベルト/時]

観測地点	測定地点	測定場所	測定場所ごとの平均測定値	
			23年6月29日・30日	24年6月27日・28日
江刺区	稲瀬保育所(わかば園)	園庭	0.18	0.09
	広瀬保育所	園庭	0.14	0.07
	梁川小学校	校庭	0.17	0.09
	人首小学校	校庭	0.14	0.08
	伊手小学校	校庭	0.22	0.10
	田原中学校	校庭	0.18	0.10
前沢区	母体小学校	校庭	0.22	0.11
胆沢区	南都田小学校	校庭	0.22	0.11
衣川区	北股地区センター	グラウンド	0.18	0.11

※地上1mの高さにおける測定開始時の値と最近の値を比較(2日間のうち、どちらかの日で測定)

■主な定点観測地点における放射線量の推移



※測定場所の高さは、地表面から1メートル。1月～3月の測定結果は、積雪の影響により放射線が遮蔽され、低く測定された可能性があります  
 ※全ての観測地点の測定結果は、市放射線測定マップ(URL: <http://www.sonicweb-asp.jp/oshu>)で確認できます

市の放射線対策の経過

市は、次々と発生する課題の解決に取り組んでいます。これからも市民の不安を払拭するために務めます。また、市民が日常を取り戻すために、情報発信や除染に向けて全力で対応します。

放射線影響対策の主な経過

- 23年 6月 定点・補完観測地点の放射線量測定、公表を開始（以降、2週間ごとに測定、公表）  
学校プールの放射性物質検査を開始
- 7月 小学校、幼稚園、保育所 82 箇所の空間線量を測定、公表
- 8月 学校などの除染を開始
- 9月 市水道の詳細調査を委託により開始
- 10月 農協に対して補助金を交付し、流通農産物の放射線物質測定を開始  
幼児や児童に関わる市内全ての施設 134 箇所 144 箇所の放射線測定を開始（その結果を受け 108 箇所を除染）  
都市公園 144 箇所の放射線測定を開始（その結果を受け 23 箇所を除染）
- 12月 市民の持込による自家消費野菜などの測定を開始
- 24年 1月 学校給食に使用する地元食材の一食丸ごと検査を  
開始
- 2月 除染に係る市民説明会を開始
- 3月 放射線量測定マップの運用を開始
- 4月 市民環境部危機管理課原発放射線対策室を設置
- 6月 市原発放射線影響対策本部に除染支援チーム（11人）と共同仮置場設置推進チーム（14人）を設置



原発放射線影響対策本部会議

除染実施計画が承認——本格的な除染へ

市は、24年1月に「生活空間における当面の除染方針」を策定し、学校など緊急性の高い場所について除染を行っています。放射線量の測定結果を受け、市民の皆さんにご協力いただきながら、通学路や地域の集会施設などの除染も実施しました。市は、公共施設の本格的な除染に向け、2月に市除染実施計画案を策定。環境省との協議を行い、5月24



除染作業の様子

日に国の承認を得て、同日、正式に計画を策定しました。基準値を下回ることを目標に除染を行う計画です。これにより、7月から本格的な除染を行うこととなりました。

学校など子どもが長時間生活する施設から調査と除染を順次行い、26年3月までに市内約900の公共施設で実施する計画です。現在、施設ごとに除染場所を特定するための詳細測定を実施しています。その結果を受け、それぞれ施設の状況に応じた除染を行います。また、除染結果は引き続き市の広報やホームページで公表します。

除染で除去した土壌は、当面、現場での一時保管として保管しています。仮置き場がないと、思うように除染が進まないため、その設置が急がれます。周辺への影響が少ないと思われる場所を選定することとなりますが、現在、区ごとに検討会を開催し、選定をお願いしているところです。仮置き場は、除染を進める上で不可欠であり、市民の皆さんのご理解が必要となります。なお、除染に係るガイドラインに沿って、仮置き場は設置することとなります。

事例紹介——市立稲瀬小学校の除染活動

5月は、市内小中学校で一斉に運動会が開催されました。この機会に、放射線量の測定結果をもとに除染を実施した事例があります。学校とPTAなどの協力体制が機能し、安心して運動会を開催することができました。

江刺区の稲瀬小学校には放射線量が暫定基準値を超えた場所があり、その場所を市教育委員会が速やかに除染しました。その後、基準値が見直されたことにより、新たに基準値を超える場所が発生しました。

学校はその状況を3月のPTA役員会で報告。それと同時に、その後の対応を協議しました。「児童が安心して学校生活を送れるように——」と、対策を講じる考え方は一致したものの、詳細測定による正確な数値をもとに対応すべきとの声が上がりました。

これを受け、4月に詳細測定を実施しました。測定の結果、一部で基準値以上の数値を計測。学校は1、2年生の授業への影響も考慮しながら、

運動会の開催前に校舎南側軒下付近の除染を行うことに決定。このことをPTAに伝え、連携して取り組むことを確認しました。

運動会の開催1週間前の5月12日、PTAの早朝草刈り奉仕作業に合わせ、学校職員による除染作業を実施。幅は狭いものの、距離は約90mと長い上に土も固く作業は難航しました。草刈り作業を終えた父母も除染作業に合流し、総勢25人ほどの作業となりました。最終的に取り除いた土は、土嚢袋で50袋以上。それを校舎裏に埋める作業も、PTAの協力によりスムーズに終了。運動会を目前に、児童が安心して学校生活を送れる環境が確保できました。

このように、学校とPTAが児童の安心安全という共通の目的を持ち、お互いに理解し、手を取り合ってその実現に取り組むという姿勢は、模範となる事例です。市は、このような活動に対しても、積極的に支援を行います。

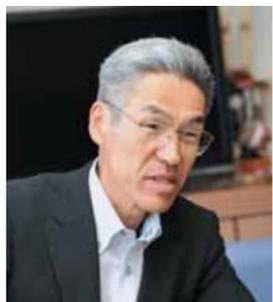


奥州市立稲瀬小学校PTA 厚生部長 菊池 修 さん

除染は大変な労力を要する作業でした。学校施設内の線量測定は、今後とも継続的に行っていただき、その状況を適切に父母へ伝えていただくようお願いいたします。市全体としても、さらにきめ細かい放射線量の把握と、適正な情報提供に取り組んでいただくとありがたいです。



除染を行った稲瀬小学校の校舎南側軒下付近



奥州市立稲瀬小学校 校長 小山 範輝 さん

運動会も無事に行うことができ、PTAの協力が心から感謝しています。1、2年生の植物観察に近い場所なので、本当に安心しました。先日の測定で、一部放射線量の高い場所がまた見つかりました。今後も立ち入り禁止の措置や除染を行うなど、適切に管理していきます。

※現在、空間線量の基準値は年間1ミリシーベルト以下（0.23マイクロシーベルト/時）とされています

## 市民生活の日常を取り戻す取り組み

### 農産物の放射性物質測定

市は、市場に流通する農産物の放射性物質の測定を23年10月から農協へ委託。これにより、農家が生産した農産物は、測定を経て消費者のもとに届くこととなりました。

市内で販売される地元産の農産物や自家消費野菜など、12月から市民の持ち込みによる測定を開始。産直などでも、適正な測定を受けた農産物が店頭に並ぶこととなりました。

販売目的の農産物などは、市の測定結果が基準値の2分の1以上となると、県が詳細な検査を行います。その結果、基準値を超える数値が検出されると、その時点で国の出荷制限指示や県の出荷自粛要請の対象となります。現在、本市においてそれに該当している品目は左表のとおりです。これらの制限などについては、国が示す解除の条件に基く検査において、基準値以下となったときに解除されます。

### 学校給食の放射性物質測定

農産物と同様に、12月から学校給食の食材についても測定を行っています。生産物としての測定とは別に、1食の丸ごと測定を実施。児童、生徒は学校給食を安心して食べることが出来ます。

### 水道水の放射性物質測定

毎日の生活に必要な水道水については、放射能の問題が発生した当初から、県のサンプル調査が行われてきました。市水道も、23年9月から市独自で検査を開始しており、測定結果

は市ホームページで公表しています。現在、基準値を超える数値は検出されていません。

### 公共牧野の対策

公共牧野の牧草についても検査を行いました。その結果、市内4カ所の牧野で基準値以上の数値が検出され、本年度の預託牛などの受け入れは中止となりました。今まで牛を預託していた畜産農家は、市外の牧野への放牧を余儀なくされています。市は、畜産農家の負担を軽減するため、市外牧野への運搬費の一部や、自家牛舎で飼養する場合の牧草購入費など、掛かり増しとなる経費を助成することとしました。

この状況を解消するためには、牧草地の除染が必要です。市内の公共牧野の除染対象面積は採草地を含めて、約480haと相当の面積があり、全ての面積を除染するにはかなりの作業量となります。早急な除染対策が大きな課題となっています。

### 刈り草の管理

畦畔などの刈り草を焼却することにより、刈り草に付着していた放射性物質が拡散することも考えられます。草刈り後の焼却は行わないよう、みなさんのご協力をお願いします。

## ■国の出荷制限指示、県の出荷・採取の自粛要請 (24年7月4日現在)

【農産物（野菜など）】			
品目	出荷制限・自粛要請指示日		
現在、出荷および採取自粛要請されている品目はありません			
【林産物（きのこ類）】			
○国の出荷制限指示			
品目	出荷制限指示日		
露地栽培原木しいたけ	4月25日		
○県の出荷自粛要請			
品目	自粛要請日		
施設栽培原木しいたけ	3月30日		
原木乾しいたけ	5月23日		
【山菜類】			
○国の出荷制限指示			
品目	出荷制限指示日		
こしあぶら	5月10日		
ぜんまい	5月16日		
野生わらび	5月16日		
野生せり	5月30日		
たけのこ	5月31日		
※たけのこの出荷制限対象はモウソクチク、マダケなどです。ネマガリダケ（ヒメタケ）は出荷制限の対象ではありません			
○県の出荷および採取の自粛要請			
品目	自粛要請日		
野生フキ	6月5日		
【川魚】（対象漁場は支流を含む）			
○国の出荷制限指示			
対象漁協	対象漁場	対象魚種	出荷制限指示日
胆江河川漁協 衣川漁協	北上川、胆沢川、 広瀬川、人首川、 衣川	ウグイ	5月11日
○県の採捕自粛要請			
対象漁協	対象漁場	対象魚種	自粛要請日
衣川漁協	衣川	ヤマメ	3月29日
県において測定を継続していますが、国で定める基準を満たした時点で解除となるものです			

## 被災地支援

### 沿岸の災害廃棄物処理

本年度、県内の廃棄物焼却施設では、沿岸被災地の災害廃棄物の受け入れを行っています。この受け入れは、県が調整し、市町村へ委託しているものです。県全体での調整により、当地域では6月14日から奥州金ヶ崎行政事務組合が大槌町の災害廃棄物の受け入れ、焼却処理を行っています。

受け入れに当たっては、4月に住民説明会を開催し、その概要を説明。その後、5月16日と17日に試験焼却を行いました。排ガスなどの放射線

量測定の結果、焼却による影響は見られず、その結果を再度住民説明会で報告し、受け入れを決定しました。処理の流れは、現地で分別された災害廃棄物の放射線量を測定し、委託業者が運搬。焼却施設到着後に再度測定します。安全性を確認の上、地域で排出するごみと均一に混合し、焼却処理を行います。施設内の放射線量は毎日測定するほか、焼却灰や排ガスの線量も測定し、その結果は、市の広報でお知らせしています。

受け入れ数量は1日当たり10トンの。これは地域内のごみ処理を行いながら、余剰処理可能な数量で算定しています。災害廃棄物は、現地で適切に分別されており、施設に与える影響などは全くなく推移しています。処理費用は国の負担で賄われます。地域内のごみを処理しながらの受け入れであり、地域のごみを減量することができれば、さらに受け入れ数量を増やすことができます。市民のみなさんが、積極的にごみの減量化に取り組むことは、沿岸被災地の復興支援にもつながります。

沿岸の災害廃棄物を受け入れることで、震災復興に寄与できました。市民のみなさんにご理解いただき、感謝しています。今後、ごみの減量化が進めば、受け入れ数量をさらに増やすことができます。



奥州金ヶ崎行政事務組合  
環境施設課長  
千葉 哲夫 さん

## 当面の課題とこれから

市は、23年度、緊急的な措置により除染に取り組んできました。市全域が重点地域に指定されているため、24年度は除染実施計画を策定した上で除染を行うこととなっています。24年2月から協議してきた市除染実施計画は、承認までの時間を要しました。市民の皆さんからの不安の声と、早期の除染開始を望む声が多く寄せられています。本格的な除染実施に入るのは7月下旬を予定しています。

今後、必要となるのが、除染により除去した土壌を保管する仮置き場です。各区の検討会が始まりましたが、慎重な候補地の選定と地域の合意が必要です。できるだけ早くその仮置き場を設置することで、除染を円滑に進めることができます。市除染実施計画では、26年3月までに除染を終えることとしています。その間、市は、継続的に放射線量の測定を行い、適切に公表します。測定数値の高い場所には近づかないなど、正しい認識のもと、適正な対応をお願いします。

市は、新たな情報や状況を的確に把握し、市民のみなさんと手を取り

### ■問い合わせ先

- 対策本部・除染に関すること＝本庁危機管理課原発放射線対策室（内線 255・256）
- 農産物の測定に関すること＝本庁農政課農産係（内線 365～367）
- 牛の放牧に関すること＝本庁農政課畜産係（内線 364）
- 水道水に関すること＝市水道部工務課施設係（☎ 46-4904・内 342・345）
- 学校給食に関すること＝学校教育課学校健康係（☎ 35-2111・内線 424・425）
- 学校プールに関すること＝学校教育課学事係（☎ 35-2111・内線 422・423）
- 災害廃棄物の受け入れに関すること＝奥州金ヶ崎行政事務組合（☎ 24-5821）
- 工業製品の放射能測定に関すること＝市鑄物技術交流センター（☎ 51-8666）

※厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準では、飲料水が10ベクレル/kg、乳幼児用食品と牛乳は50ベクレル/kg、それ以外の一般食品が100ベクレル/kgとなっています。牧草の基準は100ベクレル/kgです

■合併効果についての職員アンケート結果（一部抜粋）

◎良かったこと

学校などの改築や建築、耐震対策の実施  
 コンビニでの公共料金納付や一部証明書の発行  
 子どもの医療費や保育料の減額と保育料の第3子無料化  
 合併特例債や自立支援交付金などの財政支援  
 人件費などの経常経費の削減  
 災害時の職員体制にスケールメリットによる効果

◎課題となること

住民の意見が届きやすい仕組みづくり  
 市民活動へ行政のノウハウを伝達・指導・助言  
 合併前の経過を踏まえた施設使用料統一の検討  
 公共施設の重複施設の整理  
 30 地区の歴史や経過を尊重した指導や支援の実施  
 業務の細分化による全体把握の困難化

■市政懇談会出席者数

自治区	参加人数	うち女性	平均年齢
水沢区	197 人	17 人	69.0 歳
江刺区	227 人	29 人	67.0 歳
前沢区	146 人	19 人	69.3 歳
胆沢区	53 人	5 人	64.6 歳
衣川区	57 人	9 人	61.9 歳
合 計	680 人	79 人	66.6 歳

奥州市が目指し進む道

市政懇談会を通じて、市が皆さんと共有し理解を深めたかったことは、市が目指す奥州市の姿とその過程となるまちづくりです。資料で説明した内容は大きく次の4つです。

- 合併から6年を振り返って
- 協働のまちづくり
- 第2次行財政改革
- 財政見直し

まず最初に、合併から6年を振り返り、合併効果についての職員アンケート結果を紹介して出席者の皆さんと意見交換しました。この調査は、



合併の成果を問う市民の声を受けて実施したものです。普段の市民生活からは見えにくい組織運営上の効果なども紹介されたほか、出席者からも積極的に発言があり、活発な自由懇談への呼び水となりました。

**市が目指す都市像と  
 市政発展戦略プロジェクト**

市は、まちづくりの理念に市民憲章を掲げています。いきいきと働きますので学び、皆が協力し合う健康で明るいまち、そのまちづくりの短期的な目標として、4つの「めざす

◎平成24年度市政懇談会開催報告

地域の個性ひかり輝く

まちをつくらう

——市長が市内30会場を巡り市民と対話——

新緑が目に見えやかな5月の奥州市。市政懇談会が5月7日から26日にかけて30ある市内全ての地区センターで行われました。市政参画に意欲あふれる680人の市民の皆さんが集まり市長をはじめとした幹部職員がその声に耳を傾けました。ことしは協働のまちづくりが実際に動き出す年です。例年より早い時期の開催には地域と連携し活動しようという意欲が込められています。

べき都市像」を掲げ、総合計画基本計画が終了する28年度末の達成を目指しています。目指すべき都市像は次のとおりです。

- 自立する地域自治「協働のまち」
- 高度な水準をめざす「教育と医療のまち」
- 地域が支え育てる「農業のまち」
- 地域の人材と資源を活かす「ものづくりのまち」
- この都市像の実現に向けて、市は3つの戦略プロジェクトに取り組みます。
- 子育て環境ナンバーワンプロジェクト
- おうしゅう農畜産ブランド・オンリーワンプロジェクト
- 工業振興プロジェクト

このほか、広域連携プロジェクトとして、東北復興の柱となる国際リニアコライダー（ILC）東北誘致に取り組みます。ILCの東北誘致は、近隣市町村や岩手県のみならず東北全体で取り組む広域的なプロジェクトです。ILCを核とした国際学術研究都市「世界に誇れる奥州市」を目指し重点的に取り組めます。

行財政改革の必要性

まちづくりを進めるためには、安定した財政基盤が不可欠です。市は、

合併で一時的に膨らんだ運営体制を、歳入に見合う規模に圧縮し効率的に運営するため、組織、事業、財政を一体的に見直す行財政改革を行います。

改革を進める背景には、合併に伴う地方交付税特例措置の終了があります。27年度までは、合併特例により地方交付税は旧5市町村の合算額が交付されますが、28年度から徐々に減っていき、特例が無くなる33年度には、23年度と比較して約33億円も減少する見込みです。このため、行財政改革で一層の歳出の抑制に努めて28年度までに収支を黒字化し、財政調整基金を積み立てて財源不足に備えます。

また、市は行財政改革をさらに進めるため、23年度に、スタートしたばかりの第二次行財政改革大綱実施計画を見直しました。その項目は100以上に及び、5年の計画期間の累計として、74億5千万円の効果額を見込んでいます。具体的には、歳入の確保と歳出の見直しによる財政調整基金の積み増し、そして民間委託の推進や施設運営の見直し、本庁方式の導入などを行います。このほか、各種審議会委員の公募の推進や女性委員の登用、市民との協働による事業を推進して、柔軟で効果的な行政運営に努めます。

# 幸せを実感できるまちへ 「市民の声」を紹介

**Q** 協働のまちづくり交付金を有効に活用している。27年度で終わる予定だが、継続はあるのか。

**A** 同交付金は26年度に中間評価と見直しを行う予定です。どのような継続のあり方が良いのか制度の検討を加えていきます。

**Q** 協働のまちとは何か。住民がボランティアで何かをするこ

**A** 協働のまちとは何か。住民がボランティアで何かをするこ

**Q** 協働のまちとは何か。住民がボランティアで何かをするこ

**A** 協働のまちとは何か。住民がボランティアで何かをするこ

**Q** 地区振興会を支える人材養成について具体的に聞きたい。

**A** 若い人たちは皆忙しく、次のコミュニティを担う人材の育成は課題です。現在は、まちづくり交付金事業の事例発表や情報交換、先進地視察などを考えています。

**Q** 集会所を整備するなどして、青年層の育成にもっと力を入れてほしい。

**A** 活動目的を持った集まりが出来たときに相談してほしいと考えています。活動拠点などの支援

**Q** 今の世の中は若い人には厳しい環境だ。この世代が将来を展望できる施策が必要ではないか。

**A** 夜勤など勤務形態が複雑化し、出合いの場が少なくなっています。結婚について考えることは、生活の見直しやまちづくりを考える機会にもなると考えています。

**Q** 羽田地区で「婚活」をしたが、80人が参加した。結婚したい人は多く、市全体で取り組むべきではないか。

**A** 市もコーディネートに取り組んでいます。より大きな規模での取り組みを考えています。

## テーマ懇談

### まちづくりについて

## テーマ懇談

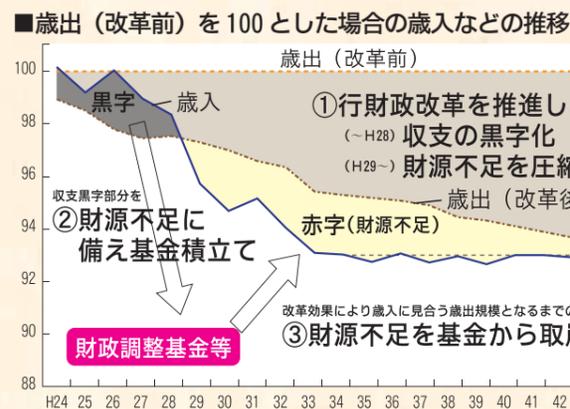
### 財政見直しと行財政改革

**Q** 合併時には、岩手競馬・総合水沢病院・土地開発公社が財政課題となっていたが、現状はどうか。

**A** 総合水沢病院は23年度に黒字化し、医師も18人体制が整っています。借入金を十分返すことができる見込みです。岩手競馬は、震災支援をいただき、施設の改修を全

て行うことができました。厳しい経済情勢の23年度も黒字化しています。土地開発公社は、三セク債の借り入れにより、計画的に債務の解消を図る予定です。

このように、3つの課題ともに解決のめどが立ってきた状況です。※6月1日より、総合水沢病院の医師は19人体制



長期的な財政見直し  
行革効果を見込んだ市の財政見直し、左の図です。これまで同様に市政運営を行う場合の歳出額を100として、今後の歳入歳出の傾向をグラフ化したものです。

歳入歳出ともに総額が減少していきませんが、24年度に土地開発公社の解散に伴う第三セクター等改革推進債（以下、三セク債）のため一時的に膨らむ約670億円の歳出規模を170億円抑制し、27年度までには500億円を切るまで抑制していく必要があります。それでも不足する

場合は、財政調整基金を取り崩して収支のバランスを保ちます。44年には収支のバランスが取れて、2億円程度を貯金できる見込みです。

**協働の樹を育てよう**  
市は、市民の皆さんと共に協働でまちづくりに取り組めます。自分たちで、地域づくりを考え、決定する権限を持ち、実現できる財源を持つ。そうした地域自治が繰り返されることで、30の地域の歴史と個性が輝いていきます。

協働のまちづくりは、行政と市民の皆さんが同じ目標に向かって協働の樹を育成することに似ています。大きな実りをもたらすためには、自治会、町内会、地区振興会やNPOなどが多様な分野に根を張り、皆で太い幹を育てなければなりません。画一的な行政サービスを補う、きめ細やかで新しいサービスを構築し、「理想の奥州市」を実現するためには、皆さんの創意と工夫が必要です。市は、地域の自治力を高めるため、財政支援と人づくりの両面を支えていきます。地区センター職員も、振興会などの組織活動を支援し自立を促す役割を一層重要なものとして担います。地域の個性がひかり輝くまちを目指し共に歩んでいきましょう。

## 地域の個性がひかり輝く奥州市へ





**Q** 地方債の残高削減と公債費比率18%は、市財政として大丈夫なのか。

**A** 地方債は、平成25、26年度と徐々に借り入れを減らすこととしており、支払い額は毎年80億程度で継続していきます。公債比率は18%を目標としています。24年度に17・6%になる見込みです。

**Q** 財政見直しにおける経済状況は、どのように想定したのか。

**A** 低迷する現在の経済情勢が続く前提で、人口推計を基に見直しをしています。23年度末現在の徴収率は市税88・8%、国保税76・3%で、未収金の督促も続けます。

**Q** 人口が13万人から12万4千人に減っているが、人口減少の原因は何か。

**A** 毎年約千人減っています。その内訳は死亡と出生の差と転出と転入の差です。出生は増えた年もありますが、死亡との差は開いてきています。

**Q** 「子育て環境ナンバーワン」の今後の取り組みについては、どう考えているか。

**A** 現在、第3子からの保育料無料化など、200近くもの項目で子育て支援をしています。そのほかに、働く場を増やしたり若者の交流の場を設けたりしていきたいと考えています。

由談  
自懇

防災対策や市への要望など

**Q** 放射線量を報告したが、どう使われているのか。インターネットを使えない人にも、結果や取り組みを知らせるべきだ。

**A** 結果はホームページに掲載していますが、各地区センターにも掲示しています。取り組みについては、除染計画決定後にお知らせします。  
※今月号の特集を参照ください

**A** 現在、第3子からの保育料無料化など、200近くもの項目で子育て支援をしています。そのほかに、働く場を増やしたり若者の交流の場を設けたりしていきたいと考えています。

**Q** 医療や仕事の場の充実は大切である。矢巾町で、岩手医科大学のキャンパスが移転して来たため人口が増加した例もあるが、人口を増やすことについて市はどう考えているのか。

**A** 医療の充実については、東北大学、岩手医科大学にもお願いはしているところです。働く場については、トヨタ系列の自動車関連産業などの誘致活動を行っています。

**Q** 現在の公立保育所は、将来民間化されるのか。

**A** 他県では社会福祉協議会が運営することで、雇用体制も含め、より良いサービスが行われている例もあります。保育の充実を第一に、民間化も含め検討していきます。

**Q** シンクタンクの提言に江刺区の診療所の廃止案があった。月2回の診療では患者は来ないもの。それを廃止理由にしないで、工夫して診療所を継続してほしい。

**A** 放射線物質の除染のために、側溝の泥上げをしたものや、刈った草の処理に困っている。

**Q** 各地区ごとに保管する一次的な仮置き場を設置します。その後、各自治区ごとに3年程度保管できる共同仮置き場を設けます。その後は国と協議し、最終保管場所に移して管理したいと考えています。

**Q** 職員が人手不足のせいか、電話やメールの回答がすぐに来ないと感じている。

**A** 申し訳ありません。現在も指導していますが、さらに徹底していきます。

**Q** 生活保護の支給決定が適正か、チェックも必要ではないか。

**A** 地域の民生委員と連携し、適正に決定しています。

**Q** 奥州エフエムの電波が入らない地域があるが、全市をカバーすべきではないか。

**A** 電波法により、これ以上電波の出力を上げることができず、早急な改善は難しい状況です。



**A** 診療所はすぐ廃止するものではありません。水準の高い医療サービスを受けていただく方策についても検討します。

**Q** 「住民の健康はまちの財産」との考えで建てられた温泉が民間化されると聞いて、心配している。

**A** 負担を増やさず、よりよいサービスを提供するために、どのような運営形態が良いか、検討しています。検討に当たっては、施設のある地元と十分に相談して対応していきます。

**Q** 衣川区のインターネット環境はどうなるのか。インターネットを子どもにさせたいし、1人暮らしの安全確認もできるのでぜひ整備してほしい。

**A** 社会資本の設備のひとつと考えて整備します。NTTと協議中ですが、衣川地区と南股地区については、今年度中にはサービスを開始される見込みです。北股地区は別の手段を検討中です。

**Q** ごみ袋の選択について、検討結果はどうなったのか。

**A** 市民の皆さんからのご意見や、公衆衛生組合連合会の協議で伺ったご意見から、指定ごみ袋を選択制にすることは、現状では行わない結論になりました。

**Q** 本庁に行かなくとも総合支所で用件が済むように考慮すべきではないか。

**A** 頻度の高いものは支所で完結するようにしていますが、事案によっては本庁まで来ていただくこともあります。ご理解ください。

**Q** 市民の皆さんからいただいたご意見を、これからの市政運営に生かしていきます。回答保留していた内容については、7月をめどに回答します。ご参加ありがとうございました。

**Q** 江刺庁舎と県の合同庁舎の交換は、現在どのような状況か。耐震強度は大丈夫か。

**A** これからの協議です。庁舎の譲り渡しではなく、互いの貸し借りです。江刺庁舎の1階を総合支所とし、2階以上を貸すことを考えています。合同庁舎の耐震工事が、平成25年以降に予定されています。

**Q** 「本庁方式」とは、総合支所を無くすということか。

**A** 各自治区の総合支所をなくすということではありません。業務の効率化を目指し、行政機能を集中させる方式のことです。

**Q** 区長配布の量が多い。例えば他地区のイベントチラシを全戸配布する必要があるか。回覧ではだめか。

**A** 見直しをして、全体量を減らす工夫をしています。

**Q** 江刺区にできる分遣所は、どうなっているのか。

**A** 江刺消防署東分遣所の設置については、現在、奥州金ヶ崎行政事務組合内で検討している段階です。ことし10月には検討結果が市に報告される見込みです。

**Q** 国際リニアコライダー（ILC）の誘致は、これからどう進めるのか。

**A** ILCは、世界の研究者らが建設場所を決めるものです。東日本大震災で、日本に、東北にという声が出ています。日本では、九州と東北の2カ所が候補地となっており、県と共に誘致に向けてしっかりと対応していきます。

# 8月から受給者証・保険者証が新しくなります

国民健康保険の「高齢受給者証」や各種「医療費受給者証」が8月1日から切り替わります。新しい受給者証は7月中旬に該当者へ郵送します。入院や高額な外来治療を受ける場合に使用する「限度額適用認定証」は、あらためて申請が必要です。なお「国民健康保険被保険者証」の更新日は10月1日です。  
**■問い合わせ＝本庁健康増進課国保係（内線 242）・各総合支所国民健康保険担当課**

## 国民健康保険高齢受給者証の更新

◇対象 国民健康保険加入の70歳から74歳の人（昭和12年8月2日～昭和17年8月1日生まれ）  
 7月下旬に郵送する新しい受給者証は、今までの肌色からうぐいす色に変わり、受給者証には所得に応じた自己負担額が記載されています。医療機関などを受診する際に、自己負担割合を示す証明書になりますので、保険証と一緒に提示してください。提示しなかった場合は、本来の自己負担割合で受診できないことがあります。

## 医療費受給者証の更新

◇対象 乳幼児、小学生、重度心身障がい者、ひとり親家庭等、寡婦  
 医療費受給者証（桃色または緑色）が交付されている人で、更新対象となる人には、7月下旬に新しい受給者証を郵送します。受給者証番号が変更になる場合がありますので確認してください。

## 後期高齢者医療被保険者証の更新

◇対象 75歳以上の人、65歳以上で一定の障がいのある人  
 現在交付の被保険者証は、7月31日までの有効期限となっています。8月1日から使用できる新

しい被保険者証を郵送します。8月以降、医療機関などを受診する際は、新しい被保険者証を提示してください。

※障がい認定の基準は、国民年金の障害基礎年金を受けられる程度と同様です。本人と家族の収入によって、医療費の自己負担が1割になる場合があります。保険料は被保険者ごとの負担になります。

## 入院や高額な外来治療を受ける人の手続き

標準負担額減額認定証と限度額適用認定証の有効期限は7月31日となっています。8月以降も引き続き必要な人は8月中旬に申請してください。

### 【標準負担額減額認定証の交付申請】

入院中の食事代が減額になる「標準負担額減額認定証」を交付します。

◇対象 医療機関に入院中か入院予定の人で、次に該当する人

- ①後期高齢者医療被保険者（住民税非課税世帯）
- ②国民健康保険被保険者（世帯主と同世帯の国保加入者が住民税非課税）

◇申請に必要なもの 保険証、印鑑、減額認定証（現在交付されている人）、90日を超えて入院中の人は入院期間が分かるもの（医療機関の領収証など）

### 【限度額適用認定証の交付申請】

医療費の支払いを自己負担限度額までとする「限度額適用認定証」を交付します。

◇対象 医療機関に入院中か高額な外来治療を受ける人で70歳未満の国民健康保険加入者

◇申請に必要なもの 保険証、印鑑

# 国民年金保険料の免除申請はお済みですか

経済的な理由などで国民年金保険料の納付が困難な場合、申請により保険料の納付が免除・猶予となる保険料免除制度や若年者（30歳未満）納付猶予制度を利用できます。

保険料の免除や納付猶予の承認を受けずに保険料を納めないと、障がいや死亡といった不慮の事態が発生したときに、障害基礎年金や遺族基礎年金といった保障が受けられない場合があります。

現在、下表のとおり申請を受け付けています。もう一度、ご自分の国民年金保険料の納付状況をご確認いただき、申請漏れのないようにお願いします。

■問い合わせ・申請先 本庁市民課国民年金係（内線 137）、各総合支所市民環境課

免除・納付猶予対象年度	申請受付期限	審査対象所得	審査対象者
平成23年度 (23年7月～24年6月)	24年7月31日まで	22年中の所得	申請者本人、配偶者、世帯主
平成24年度 (24年7月～25年6月)	25年7月31日まで	23年中の所得	

## 市議会議員と懇談しませんか

# 第4回「市民と議員の懇談会」

市議会では、議員定数・議員報酬をメインテーマに市民と議員の懇談会を開催します。5つの班に分かれて、市民の皆さんと意見交換します。どなたでも参加できますので都合の良い会場へお越しください。

## ■内容

- ◇報告 6月定例議会の報告
- ◇懇談 ①議員定数、報酬について②自由懇談（地域の課題や議会に対する要望）

■持ち物 市議会だより第25号（7月26日発行）

■問い合わせ 本庁議会事務局（内線 610）



昨年度の市民と議員の懇談会

開催日	開会時間・会場	
	午後2時開会	午後6時半開会
7月30日(月)	胆沢愛宕地区センター 広瀬地区センター 伊手地区センター	白山地区センター 田原地区センター 梁川地区センター
7月31日(火)	南股地区センター 北股地区センター 羽田地区センター	南都田地区センター 若柳地区センター 水沢地区センター
8月1日(水)	衣川地区センター 衣里地区センター 姉小地区センター	生母地区センター 小山地区センター 真城地区センター
8月2日(木)	玉里地区センター 米里地区センター 藤里地区センター	江刺愛宕地区センター 稲瀬地区センター 常盤地区センター
8月3日(金)	古城地区センター 黒石地区センター 佐倉地区センター	水沢南地区センター 江刺総合支所多目的ホール 前沢地区センター

## 食は健康な生活の礎

# 食生活改善推進員養成講座の受講者募集

市は、地域で食育や食を通じた健康づくり活動に取り組みボランティアを養成します。食生活を基本とした健康づくりに関心のある人はどなたでも受講できます。地域で健康づくり活動をはじめませんか。

■対象 全6回の講座に参加できる男女  
 ■定員 40人（先着順）■応募期間＝7月27日(金)～8月10日(金)■参加費 1,100円（テキスト代）■問い合わせ・申込先 本庁健康増進課健康づくり係（内線 832）、各総合支所健康福祉課

回	内 容	場 所	開催日	時 間
1	開講式・講義 食生活改善推進員と地区組織活動ほか	江刺生涯学習センター	8月31日(金)	午前9時半～正午
2	講義・運動実技 身体活動・運動習慣のある生活と運動の実践ほか	胆沢区健康増進プラザ 悠悠館	9月10日(月)	午前9時半～正午
3	講義・調理実習 栄養の基礎知識・バランスガイドほか	江刺保健センター 前沢健康管理センター	9月24日(月) 26日(水)	午後1時半～4時 午前9時半～正午
4	講義・調理実習 食品成分表と献立作成ほか	前沢健康管理センター 江刺保健センター	10月10日(火) 11日(水)	午前9時半～正午 午後1時半～4時
5	講義・調理実習 子どもから高齢期までの口の健康ほか	江刺保健センター 前沢健康管理センター	10月22日(月) 10月30日(火)	午後1時半～4時 午前9時半～正午
6	講義・閉講式 健康おうしゅう21 プランほか	市役所講堂	11月9日(金)	午前9時半～正午



くわ入れを行う小沢昌記市長

者である小沢昌記市長が「胆沢区住民の安全安心をより確かなものにした。西には焼石岳もあり、ヘリポートの整備により、迅速な救援活動ができる」とあいさつしました。

移転新築する水沢消防署胆沢分署の工事安全祈願祭が6月28日、旧胆沢高校グラウン

ドで行われ、関係者約50人が出席し、工事の安全を願いました。神事に引き続き、管理

【消防署胆沢分署の工事安全祈願祭】



設立総会で会長挨拶をする小沢昌記市長

市民憲章推進協議会の設立総会が6月25日、江刺総合支所で開かれ、市内各地区の住民自治組織役員など約100人が出席しました。会長には小沢昌記市長を選任。規約や役員承認のほか、本年度事業として市民憲章推進大会の開催、会議やイベントでの市民憲章の唱和、刊行物への掲載などにより一層の普及啓発を図ることを決定しました。

【奥州市民憲章推進協議会が発足】



土産品を手渡す参加者代表(右)

水沢区の児童代表11人が6月27日から29日の3日間、北海道長沼町を訪問しました。18回目となる本交流事業は、姉妹都市である同町を理解し、開拓の父として讃えられる本市出身の吉川鉄之助さんの功績に触れることを目的に行われています。一行は、西長沼小学校を訪問し、お互いのまちや学校を紹介するなどして交流を深めました。参加した佐藤美月さん(水沢南小6年)は、「長沼町と鉄之助さんのことをよく理解できた。また行ってみたい」と語りました。

【長沼町で交流】



記念品を受け取る久子さん

市は6月に満百歳を迎えた2人に記念品を贈り、長寿を祝いました。及川久子さん(前沢区字平小路)は同区字下小路に生まれ、小学校卒業後は親戚宅で手伝いとして働きました。20代で5歳年上の故・公平さんと結婚。2男2女をもうけ、孫8人、ひ孫7人に恵まれました。結婚後は専業主婦として家庭を守り、家族の健康管理に気を配っていました。「好き嫌いがなく何でもよく食べるが、特にグラタンが好

【おめでとー！百歳を祝い2人に記念品】

き。趣味といえば昔から縫い物が好きだった」と語るのは、次男の隆夫さん。長寿の秘訣は、食べたいものを食べ、好きなことをする。ストレスをためず、自然のまま生きることでだと言います。「親戚や周りの人に助けられた」と感謝の気持ちをおぼえているという久子さん。小野寺正幸前沢総合支所長から記念品を受け取ると「皆さん、本当にありがとうございます」と嬉しそうに話していました。千葉ハツミさん(江刺区米里字荒田)は同区米里で生まれ、24歳で同じ米里出身で2歳年上の故・亀吉さんと結婚。5男4女をもうけ、孫12人、ひ孫9人に恵まれました。亀吉さんは木材運搬の仕事をしていましたが、兵役の期間が長く、1人で家事と子育てをしたそうです。子どもが多かったため、自分の食べる分も子どもたちに食べさせてくれるような母だったと、ご家族が話してくれました。

みなみ また  
**南股地区会**  
 ■代表者：会長 菅原 英記  
 ■人口：583人(男290人/女293人)  
 ■世帯数：156世帯  
 ■拠点：南股地区センター  
 (衣川区沼野38 ☎023644)  
 (平成24年5月31日現在)

**結** ③  
-ゆい-  
 ~ 30の地区振興会による協働のまちづくり実践事例 ~

特色のある地区振興会の事業を紹介するこのコーナー。シリーズ3回目は、衣川区の南股地区会を紹介しします。

南股地区は、衣川区の南端に位置し、一関市巖美町に隣接しています。平成18年3月に廃校となった南股小学校を再活用した「南股地区センター」を活動拠点とし、5つの行政区があります。南股地区会は、19年4月に設立。住民アンケートを基に、20年度に策定した地域コミュニティ計画では、地域づくりの理念を「住民自身が地域の魅力を磨く、近所の力、『自助、近所(助)、公助』の南股」と定めました。南股にある素材を生かした魅力ある事業の一部を紹介します。

■合同子供会キャンプ

毎年7月に、地区内の3子供会との共催によるキャンプ



地区の財産、南股川

が、地区センターと南股川を会場に行われます。1泊2日の日程で、地区内の小学生ら約30人と親など、あわせて60人から70人が参加。その他、幼稚園児やOBの中学生、帰省中の子どもたちが参加することもあります。キャンプでは、定番のレクレーションや野炊、肝試しなどを行います。ここ南股ではカヌー体験が人気。1艇に4、5人が乗り、大人も同伴するので初めての人も安心して楽しめます。昨年は、南股カヌーの評判を聞いた他地区の子どもたちも参加し、大歓声を上げていました。同会では、子どもたちが安心してカヌー体験や川遊びが



南股川でカヌーを楽しむ子どもたち

できるように、カヌーを下る場所や、川べりまでのルートについて事前に現地を調査し、必要に応じて整備を行っています。

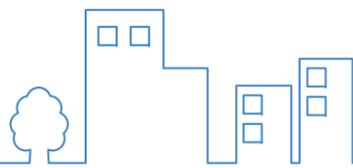
■南部神楽シンポジウム

代表的な伝統芸能の一つである神楽ですが、衣川区には4つの神楽があります。そのうち、大原神楽と川内神楽の2つがある同地区。各地の祭りや大会などで神楽を見る機会はあるものの、話す場がないことから、23年12月に南部神楽シンポジウムを初めて開催しました。開催に当たっては、市の「協働のまちづくり交付金」を活用



神楽の舞を堪能する参加者たち

用。約250人が詰め掛けた会場では、基調講演に続き、地区内2つの神楽をはじめとする5団体が式舞を上演しました。その後、大森神楽保存会会員の矢崎木綿子氏をコーディネーターに、パネルディスカッションが行われました。パネラーとなった各保存会代表からは、後継者のことや演目をどうするかなど、神楽伝承についての現状や課題が話され、課題解決に向けての取り組みなどについて討論しました。同地区の潜在資産である神楽に焦点をあて、磨きをかけ、地域の魅力をアップするための機会となりました。今後も継続して開催する予定です。



憧れのパトカーに乗ってみたいよ



### 地域を守る防犯拠点に集う

#### 水沢南駐在所開設 20 周年記念事業

水沢南駐在所開設 20 周年記念事業「2012 安心安全ふれあいの集い」が 6 月 17 日、水沢南地区センターを会場に、水沢南自治振興会の主催で開催されました。

防災や防犯、交通安全に関する体験コーナーには、パトカーや白バイ、消防車などが勢ぞろい。搭乗体験の子どもたちでにぎわいました。来場者らは、防犯グッズの展示を見てアイデアに関心しきり。県警察音楽隊ふれあいコンサートが始まると、制服姿の隊員が奏でるきれいな音色に聴き入っていました。

### 大人も子どもも遊びに夢中 全国一斉「あそびの日」キャンペーン 2012

全国一斉「あそびの日」キャンペーンが 6 月 10 日、胆沢第一小学校体育館を会場に行われました。

この日は、主催する市レクリエーション協会の会員と学生インストラクターが、同校の 2 年生児童と父兄ら約 200 人を指導。グループに分かれてゴム跳びやボールを使ったゲームなどで交流すると、会場のあちこちからにぎやかな笑い声が響いてきました。2 年生の小野寺颯太さんは「ゴムダンスがとても難しかった」と大粒の汗を流しながら話していました。



ゴムダンス・ステッピょんを体験する子どもたち

### 県内外のはつとが勢ぞろい 第 1 回奥州はつとフェスタ



とてもおいしい「はつと」だよ

奥州はつとフェスタが 6 月 10 日、メイプル西側に設置した特設会場で盛大に開催されました。

奥州商工会議所(千葉龍二郎会頭)が主催するこの祭りは、ことし初めて開催されたもので、奥州はつとのほか県内外のはつとを味わえるイベントです。遠野市や二戸市、宮城県登米市などから出店があり、工夫を凝らしたはつとを提供。売れ行きは好調で、早々に完売となる店もありました。3 杯食べると参加できる抽選会では、来場者が豪華景品目当てに一喜一憂。特設ステージでは、市国際交流協会が華やかなフラダンスを披露し、会場を盛り上げました。第 52 回水沢商人まつりも同時開催され、多くの人出でにぎわいました。

### 郷土の歴史を歩いて学ぼう

#### 城までハイキング

岩谷堂城跡を目的地とした「城までハイキング」が 6 月 30 日、えさし郷土文化館の主催で行われました。

同館を出発した 30 人の参加者は、坂道を上り、向山展望台と旧後藤家住宅を巡って岩谷堂城跡に到着。自然の地形を生かした山城の特徴である空堀や土塁について、同館研究員の解説を熱心に聞いていました。江刺区栄町の佐賀重雄さん(85)は「歴史を学びながら地元で 5 キロ歩けると聞いて参加しました。資料も魅力の 1 つ」と満足げに語りました。



会話を楽しみながら歩く参加者たち



熱心に質問をする参加者

### 世界遺産追加登録を願って

#### 長者ヶ原廃寺跡への理解を深める講座

市世界遺産登録推進室による長者ヶ原廃寺跡普及啓発事業「にど来て楽しい長者ヶ原廃寺跡」の第 1 講が 6 月 9 日、同遺跡の史跡案内所で行われ、市内や一関市から約 20 人が参加しました。

「平泉の世界文化遺産」関連遺跡への理解を深め、世界遺産への追加登録の機運を高めようと開催された同講座。同遺跡の建立意義や歴史的背景を、専門員が周辺史跡についての考察を交えて説明すると、市参加者らは、次々に質問をしていました。

### 全日本チャンピオンが指導

#### ジュニアソフトテニス・フェスティバル

NPO 法人前沢いきいきスポーツクラブ(野村金次郎会長)主催による「ジュニアソフトテニス・フェスティバル」が 6 月 30 日、晴天のもと、前沢いきいきスポーツランドで開催されました。

ソフトテニス指導者の皆呂充亮さんと全日本チャンピオンの小林幸司選手による指導に、沿岸被災地を含む市内外の小中学生 270 人が参加。スポーツ少年団の仲間と参加した及川安佑さん(古城小 6 年)は「教えられたことを試合に生かしたい」と語りました。



小林選手の手本を真剣に見入る小中学生たち



どろの感触に歓声をあげる参加者たち

### 里山の自然環境保全を学ぶ

#### 内田ため池「田んぼの学校」

田んぼの学校が 6 月 2 日、若柳西風地内の内田ため池を会場に開催され、地元関係者や岩手大学の学生、胆沢愛宕小学校の児童ら約 100 人が参加しました。

この取り組みは、メダカなどの希少生物が生息する内田ため池の生態系と周辺環境を保全するため、農作業体験や学習活動を行っているもの。この日は、昔ながらの手植えで田植えを行いました。大学生が内田ため池の生態系をテーマに寸劇を披露すると、子どもたちは自然環境保全の大切さを感じていました。

# つなぐながれ広がる

## NPOの輪

〈市民公益活動団体リレートーク②〉

### 介護予防運動教室運営協議会

「人では続かない運動も、仲間と一緒に張り合いがでて、長続きするようです。楽しみながら気軽に参加してみませんか」と語る

のは、介護予防運動教室運営協議会の後藤明会長です。同協議会は、高齢者の継続的な運動を支援するため、民間事業者などの連携による「介護予防運動教室」を行っています。

高齢者を対象とした運動教室は、もともと同協議会の構成員であるサポートセンターNPOえさしが市から受託していたもの。介護予防事業として、週1回の教室を3カ月実施していましたが、その後、参加者からのニーズがあり、3年前からセンターの自主事業として取り組むことに。回数も週2回に増やし、通年実施してきましたが、会場までの交通

手段の問題によっては参加できない人もありました。

そこで、地理的な壁を取り除くためバスでの送迎を行うとともに、回数も週3回に拡充し、多くの高齢者が参加できる体制を目指しました。その実現のために、市および民間事業者（株）新日本観光バス、えさしクリーンパーク）とともに同協議会を設立。本年度、県の「新しい公共の場づくりのためのモデル事業」に採択され、6月から毎週月・水・金曜日の午前10時から正午まで実施しています。参加料は、1回500円で、各コースとも20人程度の登録者があります。年齢は69歳から89歳、平均年齢79・7歳ですが、運動している姿からは、とてもそうは見えません。内容は、看護師による血圧測定か

5対5でのサッカー。つつい夢中になるんです



ら始まり、介護予防運動指導員の指導によるストレッチ、簡単な運動や体操などが基本。講師によるヨガ体操や水中ウォーキングなどもあり、多彩なメニューとなっています。体力や運動経験にも個人差はありますが、フオローするスタッフから「見てもいいですよ」「ゆつくりやってみましょう」などの気遣いの言葉が。はだしになったの運動のとき、参加者の一人がくつ同士をすり合わせて脱いでいると、「くつを脱ぐのも運動ですよ。かばねやまないで」と優しく先生が言うと、会場が笑いに包まれていました。



ボールを使っのストレッチ体操。自然と伸びるんです

### interview



介護予防運動教室利用者  
**及川 久子さん (79)**

3年ほど前から運動教室に参加しています。同じ藤里の人と来ていますが、送迎があるのでとても助かります。仲間と会えるので1週間が待ち遠しく、動けるうちは続けたいですね。薬は飲んでいますが、体調がいいのは運動教室のおかげです。家では、教えてもらったボール遊びをひ孫と一緒に楽しんでいるんですよ。



特定非営利活動法人サポートセンターNPOえさし 社会福祉士  
**工藤 新奈さん**

けがをしないように楽しく体を動かしてもらうことを心掛けています。運動は主にストレッチや、タオルなど身近なものを使ったり座ったままでもできる簡単な体操なので、家でもやってもらうとうれしいですね。運動のニーズや健康に対する意識が高まっていると感じています。皆さんも気軽に参加してみてください。

## NPO 伝言板

市内のNPO活動をお知らせします。情報の掲載を希望する場合は、市民活動支援センター（☎02-4200）までお問い合わせください。

●アクアピクス体験教室  
期日：7月～12月の㊦㊧  
※開催日、時間は要確認  
場所：えさしグリーンパーク  
内容：アクアピクス（水中運動）の1カ月無料体験  
参加料：無料（別途グリーンパーク入場料が必要）  
その他：0.4%支援事業認定事業  
問い合わせ・申込先：アクアピクス同好会（菊池☎4208）

●健康特別教室  
日時：7月21日㊦午前10時  
場所：江刺生涯学習センター  
内容：健康に関する講演会  
テーマ「食と運動」  
講師：小野寺 澄子 氏  
参加料：無料（申し込み不要）  
その他：0.4%支援事業認定事業  
問い合わせ：アクアピクス同好会（菊池☎4208）

●国際交流協会事業  
【日本語講座～あなたの知らない日本語～】  
日時：7月21日㊦～12月8日㊦（全6回）午後2時～4時 ※開催日は要確認  
講師：水沢図書館長 伊藤 勝 氏

【日本語教え方ワークショップ】  
期日：7月18日㊦～1月17日㊦（全6回）※開催日、時間は要確認  
時間：㊦コース・午後2時～3時半  
㊦コース・午後7時～8時半  
内容：日本語サポーターのための日本語の教え方  
講師：市国際交流協会職員

※共通事項  
定員：各25人（要申し込み）  
参加料：無料  
問い合わせ・申込先：市国際交流協会（☎6111）

NPOとは…市民公益活動団体のこと。NPO法人やボランティア団体など「公益的な活動を、自発的に継続して行う民間非営利組織」の総称です

# 子ども喜ぶ<sup>16</sup> 人気メニュー

栄養士  
オススメ

## 『甘酢あえ』



- 材料（5人分）
- オクラ★ .....100 g
  - 干し菊 .....15 g
  - 塩蔵ワカメ .....110 g
  - カニ風かまぼこ .....70 g
  - カニ缶 .....10 g
  - 「酢」 .....10 g
  - A しょうゆ .....10 g
  - 「三温糖」 .....5 g
- ★奥州産食材です

**作り方**

① ワカメは軽く塩を流し、食べやすい大きさに切る。さっと茹でたらザルにあげ水をかけたあと、水切りする

② 干し菊は酢を入れた熱湯でさっと茹で、水にさらす

③ かまぼことオクラは小口切りにし、オクラは茹でた後、ザルにあげて水をかけ冷ましておく

④ Aをよく混ぜておく

⑤ ①から④とカニ缶を混ぜたら出来上がり

※ワカメの半分をキュウリに変えてもおいしいです

## 今月のおいしい顔



ドレミ保育園のみんな

### 自動で継続？完済した資格講座

Q 10年前、宅地建物取引主任者の資格講座を契約しました。代金は完済しましたが資格は取りませんでした。最近知らない業者から「自動継続になっているので終了手続きをするか再受講を」と職場や自宅に何度も電話があり困っています。（市内40代男性）

A これは資格商法の二次被害と呼ばれるものです。過去に資格講座を契約した人の名簿を「カモリスト」として悪用していると考えられます。契約からしばらく経つと、関係のない会社が、あたかも契約が継続しているかのように装い勧誘してきます。質問にあった、終了手続きと再受講どちらを選択しても、高額な費用を請求されます。この手

口の特徴は、職場にわざと繰り返し長時間電話をすることです。「会社に迷惑を掛けたくない」という相手の心理を巧みに利用し、強引に契約に持ち込みます。中には、何度も勧誘され、4、5回契約してしまったケースもあります。

【ポイント】

- ◇以前の契約は、資格取得の有無に関係なく、受講料完済時点ですべて終了しています。
- ◇契約しない、と意思表示をした人への再勧誘は法律で禁止されています。必要のない契約ははっきり断りましょう。
- ◇契約してしまっても、書面を受け取った日から8日以内であれば、クーリングオフ（無条件解約）が可能です。

（本庁市民課総合相談室）

# 消費生活相談 Q&A

生活相談は、消費生活センターで各総合支所で行っています。詳しくは広報おうしゅうのお窓口をご覧ください。

このコーナーでは、普段の生活で実際に相談があった事例から、その対処法などを紹介します。

## アわが家のアイドル

3歳未満のお子さんの写真を募集しています。

住所、氏名（ふりがな）、生年月日、続柄、両親の氏名（ふりがな）、電話番号を明記の上、本庁政策企画課広報係へ、応募順に掲載します。



吉家 はぐみちゃん（10カ月）  
川水沢区字南大鐘 II  
（哲也さん・あゆみさんの長女）



右：三田 悠結ちゃん（7カ月）  
川水沢区字川端 II  
（克也さん・幸絵さんの長男）



高橋 心ちゃん（7カ月）  
川水沢区佐倉河字古屋敷 II  
（研さん・千春さんの長女）

# 子どもだて広場<sup>22</sup>

Child-nurturing plaza  
おうしゅう子育てガイド → <http://www.city.oshu.iwate.jp/html/kosodate/>

も大切です。びよっこサークルは母親同士の出会いをサポートします。乳幼児期に有益な情報を提供するため、びよっこサークルはテーマを決めて開催しています。「離乳食を始めたいけれど準備はどうしよう」「歯磨きはいつから始めるの」などの相談に、栄養士・歯科衛生士・保健師が対応します。どなたでも気軽に参加できます。予約は不要ですので、直接会場へお越しください。



話題が尽きない参加者たち

### 「びよっこサークル」で母親同士の交流を

市は、赤ちゃんを持つ母親同士の出会いの場「びよっこサークル」を、水沢保健センターを会場に、2カ月に一度開催しています。参加対象は、生後8カ月までの赤ちゃんとその母親です。

子育ては、うれしいことや楽しいことだけではありません。子育ての悩みを相談し合える仲間がいることは、とて

- ◎日程・テーマ
- 8月3日 離乳食
  - 10月12日 フリートーク
  - 12月14日 歯の健康
  - 25年2月1日 離乳食
- ◎場所 水沢保健センター
- ◎時間 午前10時～11時半
- ◎対象 市内に住所がある生後8カ月までの赤ちゃんとその母親
- ◎その他 乳児を含む20人程度が集まるため、上のお子さんの同伴はご遠慮いただいています

これまでに、びよっこサークルに参加した母親が育児サークルを立ち上げるなど、交流の輪がここから広がっています。

「同じ月齢の子どもを持つ母親と交流したい」「子育ての悩みや楽しさを分かち合いたい」という思いのある母親の皆さん、ぜひご参加ください。仲間と一緒に、子育てを楽しみましょう。

■問い合わせ 水沢保健センター（☎4511）、各総合支所健康福祉課

## おうしゅう 羅針盤

7月に入り、蒸し暑い日が続いておりますが、皆さんいかがお過ごしですか。

先月25日、奥州市民憲章推進協議会が発足しました。市民憲章は、市民一人一人が郷土への愛着と誇りを持ち、より良いまちを目指すために定めたものです。合併1周年に制定しましたが、これまで全体的な推進組織がありませんでした。今回の発足は、市内の地区振興会などのご協力により実現したものです。奥州市のまちづくりを進めるうえで、大きな力をいただきました。協働のまちづくりの精神とともに、市民憲章の推進により、幸せを実感できる、住んでよかったと思えるまちづくりを進めてまいります。

また、7月7日に福岡県の大野城市を訪問しました。大野城市には、昨年の東日本大

震災直後、沿岸支援に役立ててほしいとのことで多額の義援金をいただいたほか、同市内に開設している被災地応援ショップで、奥州市の特産品などを販売していただいております。直接伺ってお礼を述べたいと思っていたところ、40周年記念式典のご案内をいただき、出席することになりました。挨拶の場もいただき、数々の支援に対するお礼と、引き続きのご協力をお願いしてきたところです。大野城市の井本宗司市長とは、全国市長会を通じて交流があったわけですが、これからもさまざまなご縁を大切にしていきたいと思っております。

放射線問題については、汚染牧草の対策事業費として市の追加予算を確保しました。汚染土などの共同仮置場の設置検討会を各自治区に立ち上げ、検討を始めます。解決にはまだまだ多くの時間を要しますが、できることをしっかりと対応してまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。

奥州市長 小沢昌記

# ぽんたのつばやき No.22

いさわ散居ガイドの会の鈴木さんに胆沢を案内してもらうことに。



さっそく向かったのは南都田の化粧坂にある薬師堂。



あれ？建物が2つあるよ？



いっぱい説明してくれた鈴木さん。でもぼくには難しいよ・・・



ぽんたのブログへアクセス

江刺 ぽんた

検索

## クラブ紹介 Club introduction

〈岩谷堂高校バドミントン部〉

75



### 目指すは県大会ベスト8

先日行われた高等学校総合体育大会県予選では敗退しましたが、新チームで雪辱を果たすべく、毎日練習に励む岩谷堂高校バドミントン部。部員は男子部8人、女子部7人の計15人。それぞれの部をまとめる高橋新河部長、及川美咲部長は「団体戦で県大会ベスト8が目標です」と声を揃えます。

上位進出のために、練習を根本から見直したという同部。「先輩たちが成しえなかった予選突破のため、長距離走や筋力トレーニングを増やし、常に大きな声を掛け合って目標に向かい意識を高めています」と両部長。

顧問の川原恒太郎先生は、「雑巾掛け」トレーニングで下半身を鍛えます。

体力強化のために雑巾掛けなどのユニークな練習方法を発案。また、部員の行動習慣チェックシートを作成し、部員が日常生活を管理する力を向上させています。「個人競技は自己管理が大事。目標へ妥協しない力を育成したい。社会に出てからも大切なこと」と話します。

県大会ベスト8の目標に向かい、部員の心は一つに。今日も体育館に大きな声と豪快なスマッシュ音を響かせます。



「雑巾掛け」トレーニングで下半身を鍛えます

# キラリ人輝く kirari

Interview

小野寺 七恵さん(25)  
=前沢区七日町=  
東水沢保育園勤務



■仕事は「社会福祉法人愛護会東水沢保育園の保育士です。少し前までは、ヨチヨチ歩きの子どもの姿が、今では活発に遊んでいる姿を見ると、成長の過程が感じられるこの仕事を選んで良かったと思います。

■趣味「よさこい」に夢中です。胆沢区よさこいチーム飛勇凛に所属しています。職場の先輩から誘われたのが始めたきっかけ。今は週3回練習に参加しています。今日もこれから練習なんです。演舞でお客さんに「格好いい」と声を掛けられると本当に嬉しいですね。

■将来の夢「子育てのアドバイザーができる保育士になりたいです。子育ては母親になって、初めて分かることがあると思います。いつの日か、いい人に巡り合い、母親になって、子育て体験を保護者にアドバイスしたいです。

■前沢について「どんだん都会化されていて、寂しいのが正直な気持ち。利便性が良くなるのはいいですが、昔の前沢のように、自然がたくさんあって、子どもも大人も楽しく遊べる公園があればいいですね。」

## 夢 トーク Talk

### 水族館の飼育員が僕の夢



上平 茉莉 くん  
(胆沢区・南都田小学校6年)

Interview

児童会で書記をしています。毎月の目標を考えるのが、僕の仕事。目標を立てるだけでなく、しっかりとした理由を考え、先生に説明しなくてはなりません。大変だけど、みんなが目標に向かって頑張ってくれるので、とてもやりがいを感じています。

学校で最近一番楽しかったの思い出は、修学旅行で仙台と松島に行ったこと。特に、松島で乗った遊覧船。手渡しでウミネコに餌をあげたのが楽しかったな。

僕の夢は水族館で飼育員として働くことです。幼稚園の頃、初めて行った水族館で飼育員の人が一生涯懸命、魚の世話をしている姿に感動したことがきっかけ。そのために中学生になったら、魚のことや海のことなどの知識を身に付けて夢を実現させたいです。

広告

広告

〈事業主の方へ〉  
毎月勤労統計調査特別調査

厚生労働省では、小規模事業所における賃金、労働時間および雇用の実態に関する統計調査を行います。調査結果は最低賃金の決定に関する資料などに役立てられます。調査票に書かれた内容は、「統計法」により秘密が守られますので調査にご協力をお願いします。

■対象 7月末現在で常用労働者1〜4人の事業所（水沢区の一部）  
■調査方法 8月と9月にかけて調査員が訪問し、聞き取り  
■問い合わせ 本庁政策企画課統計係（内線441）

大雨時の「止め板」の一時撤去のお願い

近年、ゲリラ豪雨と呼ばれる集中豪雨などの影響で、側溝や水路から水が溢れ、田などの冠水や宅地への浸水が大きな問題になっています。側溝や水路に十分な大きさがあっても、水流調整のための止め板が設置されていると、水流が阻害され、上流が氾濫する原因になります。大雨が予想される場合や台風が近づいているときは、あらかじめ止め板を外すようにしてください。ご協力をお願いします。

■問い合わせ 本庁土木課維持管理係（内線513）

下水道料金の調整のために届け出を

下水道などの使用料金は、市の水道使用量を基に算定しています。畜産やハウス栽培などの農業に、市の水道を使用している場合は、汚水量を調整することができず、届け出をしてください。詳しくはお問い合わせください。  
■問い合わせ 本庁下水道課管理普及係（内線539）

桂枝太郎落語寄席

奥州大使の桂枝太郎さんが市内で落語を披露します。  
■日時 7月22日 ①午前11時②午後2時 ■場所 ①乙女

■日時・場所 ①7月17日 ②7月20日 ③8月3日 ④（平日午前9時〜午後5時）  
■その他 現地説明会を7月26日 ①から8月2日 ②まで開催、事前予約が必要  
■問い合わせ 先 市土地開発公社（内線127）

堆肥を販売

J A江刺大地活力センターでは、堆肥「えさし大地みり」を販売しています。詳しくは

橋の点検をします

市は、河川や水路に架かっている橋の健全度を把握するため、次のとおり点検を実施します。点検は市が委託した業者が行い、調査員は身分証明書を携帯しています。

- ◇期間 平成25年3月20日まで
- ◇対象 河川、水路に架かっている橋（全長15m未満）
- ◇場所 下の図のとおり
- ◇点検業者 東日設計コンサルタント㈱（エリア1、3）、㈱土木技研（エリア2）

■問い合わせ

- エリア1 = 江刺総合支所地域整備課（内線264）
- エリア2 = 本庁土木課維持管理係（内線515）
- エリア3 = 胆沢総合支所地域整備課（内線252）



【エリア図】

ごみ焼却施設・最終処分場放射能測定結果

奥州金ヶ崎行政事務組合では、一般廃棄物処理施設の放射性セシウム濃度の測定を実施しました。結果は次のとおりです。

■問い合わせ 奥州金ヶ崎行政事務組合環境施設課（☎245821）

【ごみ焼却処理施設】

測定日	6月13日	6月20日	6月27日
主灰※1	640 Bq	810 Bq	530 Bq
飛灰※2	4,200 Bq	3,900 Bq	3,800 Bq

国が示す埋め立て処分基準値 8,000 Bq/kg

※1…ごみの燃え殻  
※2…ろ過式集じん器で捕集した排ガス中のばいじんを固化したもの

【胆江地区最終処分場】

測定日	6月20日	6月27日	単位： ベクレル/kg
地下水（上流）	不検出	—	
地下水（下流）	不検出	—	
下水道への放流水	32 Bq	24 Bq	

川先人館（水沢区大町オマケット広場隣）②市まちなか交流館 ■料金 無料 ■その他 当日は大町で午前9時からおつけー市（農水産物の販売・はつとの無料振る舞い）と、午後1時から交流館で衣川区出身歌手の出演あり  
■問い合わせ 水沢大町商店街振興組合（☎246750）、市まちなか交流館（☎23001）

土地開発公社保有地を売却

市土地開発公社では、保

くはお問い合わせください。  
■販売日 定休日以外の日 ■場所 J A江刺大地活力センター（江刺区玉里） ■販売価格 3255円（約1立方メートル） ■定休日 毎週水曜日 ■その他 ばら積みまたはフレコンでの販売になります ■問い合わせ J A江刺大地活力センター（☎2970）

東日本大震災で被災した建物の滅失登記

盛岡地方方法務局では、市内にある東日本大震災で倒壊または焼失した建物を職権により、滅失登記をするために現地調査を行います。法務局の委託を受けた業者が調査をしますので、ご理解をお願いします。

■現地調査期限 12月初旬まで  
■調査区域 市内全域 ■問い合わせ 盛岡地方方法務局水沢支局（☎240511）

水沢税務署窓口相談

水沢税務署では、税務相談窓口を設置しています。相談には事前の予約が必要です。

有地を一般競争入札により、売り払います。

■入札日時 8月8日 ①午前10時半 ②場所 市役所1階101会議室 ■物件 ①宅地・原野・山林 ②原野・山林・雑種地 ③原野 ■所在地 ①前沢区字新城58-15ほか9筆 ②前沢区字新城85ほか7筆 ③前沢区字徳沢1-4ほか3筆 ■面積 ①2万1499.78平方メートル ②2万2050.50平方メートル ③3万1773.36平方メートル ■予定価格 ①2636万5000円 ②2297万7000円 ③

相続税、贈与税、譲渡・山林所得、財産評価に関する個別照会は、相談日が限定されますので、お問い合わせください。  
■相談日 7月26日 ①、8月8日 ②、22日 ③ ■問い合わせ 水沢税務署（☎245111）

有害鳥獣の捕獲を実施

水沢区、江刺区、前沢区で農作物（果樹）を守るため、カラスなどの捕獲を実施します。捕獲には銃器を使用しますが、安全には十分注意しますので、ご協力をお願いします。

【水沢区】  
■対象地区 八幡地区、谷地地区 ■期間 8月1日 ①〜11日 ②、20日 ③〜31日 ④

【江刺区】  
■対象地区 全域 ■期間 8月15日 ①〜31日 ②

【前沢区】  
■対象地区 全域 ■期間 8月21日 ①〜8月10日 ②  
■問い合わせ 胆江広域病害虫防除協議会事務局（NOS A I胆江農産課内 ☎246884）

広告

広告

■問い合わせ

奥州市役所（本庁） ☎2111  
 （〒023-8501 岩手県奥州市水沢区大手町一丁目1番地）  
 水沢総合支所 ☎2111  
 江刺総合支所 ☎32111  
 前沢総合支所 ☎52111  
 胆沢総合支所 ☎62111  
 衣川総合支所 ☎3111

■公式ホームページ

http://www.city.oshu.iwate.jp

■市政ラジオ「おうしゅう伝言板」

○放送局：奥州エフエム放送（77.8MHz）  
 ○放送日時：月曜日から金曜日。午前8時15分、午後0時15分、午後5時54分の3回放送  
 ※災害発生時には、随時、災害情報を提供します

■編集後記

▼先日、職場対抗の野球大会に出場しました。やる気満々で試合に臨みましたが、結果は散々。打てず守れず、自分にガッカリ。その日から、素振りを日課にすることにしました。3日坊主でしたが・・・。(丙)  
 ▼初めて【特集】を担当しました。構成から考え、何度も取材に足を運び、とても忙しい毎日でした。自分なりに頑張ったつもりでも、仕上がりをみると・・・。まだまだ若葉マークはとれず、隣席の新婚さんに励まされながら頑張っています。(海)

区字新城58-15ほか9筆②前沢区字新城85ほか7筆③前沢区字徳沢1-4ほか3筆■面積①2万1499.78平方②2万2050平方③3万1773平方④予定価格①2636万・5000円②2297万7000円③949万4000円■受付期間①7月20日②8月3日③（平日午前9時～午後5時）  
 ■その他①現地説明会を7月26日②8月2日③8月2日開催、事前予約が必要■問い合わせ先①市土地開発公社（内線127）

市教育委員会は、スポーツ施設の減免基準見直しに係る説明会を開催します。  
 ■日時・場所①7月17日②衣川セミナーハウス③19日④困・市役所⑤23日⑥胆沢総合支所⑦24日⑧前沢総合支所⑨26日⑩胆沢総合支所※全て午後6時半■問い合わせ先①市教育委員会事務局スポーツ振興課体育施設係（江刺総合支所内線343）

東日本大震災で被災した建物の減免登記  
 盛岡地方事務局では、市内にある東日本大震災で倒壊または焼失した建物を職権により、減免登記をするために現地調査を行います。法務局の委託を受けた業者が調査をします。ご理解をお願いします。

水沢税務署窓口相談  
 水沢税務署では、税務相談窓口を設置しています。相談には事前の予約が必要です。相続税、贈与税、譲渡・山林所得、財産評価に関する個別照会は、相談日が限定されますので、お問い合わせください。  
 ■相談日①7月26日②8月8日③22日④■問い合わせ先①水沢税務署（☎25111）

広告

〈事業主の方へ〉  
 毎月勤労統計調査特別調査

厚生労働省では、小規模事業所における賃金、労働時間および雇用の実態に関する統計調査を行います。調査結果は最低賃金の決定に関する資料などに役立てられます。調査票に書かれた内容は、「統計法」により秘密が守られますので調査にご協力をお願いします。

■対象①7月末現在で常用労働者1〜4人の事業所（水沢区の一部）  
 ■調査方法①8月と9月にかけて調査員が訪問し、聞き取り  
 ■問い合わせ先①本庁政策企画課統計係（内線441）

大雨時の「止め板」の一時撤去のお願い

近年、ゲリラ豪雨と呼ばれる集中豪雨などの影響で、側溝や水路から水が溢れ、田などの冠水や宅地への浸水が大きな問題になっています。側溝や水路に十分な大きさがあっても、水流調整のための止め板が設置されていると、

水流が阻害され、上流が氾濫する原因になります。大雨が予想される場合や台風が近づいているときは、あらかじめ止め板を外すようにしてください。ご協力をお願いします。

募集

下水道料金の調整のために届け出を

下水道などの使用料金は、市の水道使用量を基に算定しています。畜産やハウス栽培などの農業に、市の水道を使用している場合は、汚水量を調整することができず、届け出をしてください。詳しくはお問い合わせください。  
 ■問い合わせ先①本庁下水道課管理普及係（内線539）

桂枝太郎落語寄席

奥州大使の桂枝太郎さんが市内で落語を披露します。  
 ■日時①7月22日②①午前11時②午後2時■場所①①乙女

2人の医師が着任しました



【前沢診療所副所長(内科)】  
 伊藤 伸郎 先生 (61)

7月に副所長に着任いたしました。高齢者の健康を静かに支える医療を心掛けながら、内科医療に携わらせていただき、地域医療の確保に努めてまいります。



【総合水沢病院医師(整形外科)】  
 岩城 相光 先生 (35)

6月に整形外科に着任いたしました。変形性膝関節症などの慢性疾患から、骨折などの外傷まで地域のみなさんの健康に貢献したいと思っております。

広告



新緑の庭木に囲まれひっそりと佇む長英旧宅

Oshu Heritage

# 奥州遺産

No. 22

「ときを越え  
受け継がれるもの」

## 高野長英旧宅

〓 水沢区字大畑小路 〓

市役所から南へ伸びる通り、メイプル西館裏手に静かに佇む高野長英旧宅。古くは市役所北側に水沢城が構えられ、江戸時代後期、周辺は多くの武家住宅が建ち並んだ。明治維新まで続いた城下町は、今もその名残を留める。

長英旧宅1階の上座敷、次座敷、西縁は長英が過ごしたままの姿を残す。特に上座敷は「長英の間」として大事にされてきた。明治9年の改修で2階を増築。当時では貴重な手漉きガラスを使用し、明り取りや欄間、手すりなど、明治時代の粋な意匠が施された。

昭和8年、上座敷と次座敷の2室が史跡として国の指定を受けた。今まで保存されてきた建物は、本年度の改修で当時の状態へと復元される。

これまで外観のみの見学となっていたが、来年度から内部も公開予定。長英が過ごした歴史ある屋敷は、木洩れ日の中、来客の訪れ待ち侘びている。

広告



※この広報紙は再生紙と植物油を使用しています。  
※この広報紙は奥州市のホームページでもご覧いただけます。【本紙1部の印刷費用は約28円です。】